

守・破・離

早起き・朝ごはん・運動・早寝

遊佐中学校だより
令和8年 7月号
校長 石黒 久

県北の雄39名県大会へ「地区中総体」結果

地区中総体が6月13、14日に行われ39名が県大会への出場権を獲得しました。地区代表として、県中総体での更なる活躍を期待しています。

※下線部が県大会出場となります。陸上競技は、クラブチームである BEAST での県大会参加になります。

部活動名	大会結果 ※個人については入賞者を載せています。
陸上 ※BEAST で参加	男子3年 100m 3位 佐藤壮真 男子共通 200m 1位 本間陸斗 400m 1位 本間陸斗 800m 1位 石川和空 男子1年 1500m 2位 高橋大翔 6位 佐藤駿栄 男子2・3年 1500m 1位 石川和空 男子共通 走幅跳 1位 佐藤壮真 女子1年 100m 2位 石井莉心 女子2年 100m 2位 元木楓花 女子共通 800m 2位 高橋かなえ 3位 菅原恵菜 4位 常田ほのか 女子1年 1500m 3位 渋谷愛咲 女子2・3年 1500m 1位 常田ほのか 2位 菅原恵菜 5位 高橋かなえ 女子共通 100mH 3位 元木楓花 女子低学年 4×100m 1位 BEAST(石井莉心 高橋かなえ) 女子共通 4×100m 1位 BEAST(元木楓花) ※県大会出場9名
野球	1位 (鳥海八幡中・東部中と合同チーム) ※県大会出場9名
男子バスケット	3位 (酒田一中と合同チーム)
女子バスケット	一回戦惜敗 (酒田一中と合同チーム)
バレーボール	決勝トーナメント 一回戦惜敗
ソフトテニス	男子団体 1位 男子個人 1位 池田道晴・高橋朋史ペア 2位 鈴木海璃・金野陽太ペア 3位 阿部太星・齋藤海ペア 3位 金野蓮太・澤口優羽ペア 女子団体 2位 女子個人 5位 友野柚虹・石垣杏ペア ※県大会出場15名
卓球	男子個人 ベスト16 佐藤陽斗 女子団体 予選リーグ敗退 女子個人 ベスト8 石山心晴 池田 夏優 ※県大会出場2名
剣道	男子団体 3位 女子団体 3位 男子個人 1位 鈴木颯真 3位 山家宏斗 女子個人 5位 本間愛野 ※県大会出場3名
柔道	男子個人50kg級 3位 尾山琉成
水泳	男子 100m平泳ぎ 4位 鍬形龍登 200m平泳ぎ 3位 鍬形龍登 女子 200m平泳ぎ 1位 伊藤萌那 女子 100mバタフライ 2位 伊藤萌那 ※県大会出場1名

誰一人取り残さない体育祭を目指して～全校レクリエーションの実施～

6月19日、全校レクリエーションが行われました。この企画は年度当初に計画されていたものではありません。7月1日に開催される体育祭「SHU・HA・LYMPIC」の最上位目標である「複眼思考でつくり出そう 誰一人取り残さない、持続可能な遊佐中（生徒・教職員一人一人がウェルビーイングな学校の創造）」を達成するため



に、生徒会が企画し、実現のために尽力してきたものです。

生徒会では、体育祭の前に生徒同士の交流がもっと必要と考えたようでした。そして、「誰一人取り残さない」という最上位目標を達成するために、全校生徒にアンケートを取り、運動が得意な人もそうでない人も楽しめるレクリエーションを企画してくれました。当日は、体育館でドッジボール、武道館ではカードゲームで楽しそうに交流する生徒の姿が

印象的でした。7月1日の体育祭も楽しみですね。



Try! Error&Learn!!

～失敗・トラブルは子どもたちの学びへ～

6月10日、第1回学校運営協議会が本校の幸自縁（旧PCルーム）で行われました。生徒の授業を参観後、本校の学校課題について、学校運営協議委員の皆様から貴重なご意見をいただくことができました。

「Try!Error&Learn!!失敗・トラブルは子どもたちの学びに変える。」このことは、今年度の学校経営の方針の一つとして昨年度すでに了承いただいていることですが、今回の協議会で再議決していただきました。学校生活に人間関係等のトラブルはつきものです。困ったことがあれば、遠慮なく私たち教職員に相談していただきたいと思います。しかし、あくまでも解決するのは当事者である子どもたち自身です。子どもによっては、コミュニケーションが苦手な子どももいると思います。その時は、私たち大人が子どもの気持ちを代弁することもあります。



しかし、解決する際は、子どもの自己決定を尊重していきたいと思います。子ども同士のトラブルがいつ



の間にか大人同士のトラブルになり、子どもの学び、成長につながらない事態は避けたいです。今回の協議会では、その重要性について再度確認していただきました。

また、学校課題の一つである教職員の働き方改革について、地域連携の視点から議論していただきました。すぐに解決策を出すのは難しいことですが、学校が何で困っているのかをもっと見える化する必要があるとのご指摘を受けました。現在行っている給食プロジェクト等の成果や課題を踏まえ、今後も地域と連携していきたいと思います。保護者並びに地域の皆様のより一層のご理解とご支援をお願いします。